

県中西部線状降水帯

藤枝、森町 6月最大 浜松・段子川 護岸崩壊

梅雨前線と低気圧に向か
って暖かく湿った空気が流
れ込んだ影響で県内は28
日、大気の状態が不安定に
なった。中部と西部では一
時、線状降水帯が発生した。
磐田市の上野部川では越水
が確認され、市が最も高い

警戒レベル5に当たる「緊
急安全確保」を発令した。
各地でも家屋の浸水や鉄道
の乱れ、通行止めなどがあ
った。
気象庁の観測によると、
藤枝市高根山で1時間に
86・5ミリの猛烈な雨が降っ

た。森町三倉でも1時間
雨量が72ミリで、いずれも6
月の観測史上最大となっ
た。

磐田市の上野部川沿いの
自動車整備工場では水が引
いた同日昼ごろから、従業
員が流入した泥のかき出し
作業などに追われた。磐田
市によると同日午後5時現
在、上野部川流域の豊岡北
地区を中心に床上浸水1
件、床下浸水10件を確認し
た。

浜松市では、中央区富塚
町の段子川で護岸が崩壊し
た。市によると、浜名区と
天竜区で床下浸水を計2
件、天竜区で30戸の停電を
確認している。

県によると、国道や県道
で雨量規制や崩土、冠水に
よる通行止めが23箇所あつ
た。県と静岡地方気象台は
静岡市南部や磐田市、浜松
市北部と南部、森町に土砂
災害警戒情報を発表した。

東海道新幹線は新富士―
静岡間で雨量規制により一
時運転を見合わせた。東海
道本線や御殿場線などでも
運転の見合わせがあった。



護岸が崩れたと通報があった段子川の現場付近
|| 28日午後5時半ごろ、浜松市中央区

記事を読んで、問いに答えましょう。

①記事で、静岡県の中西部に「線状降水帯」が発生した理由を書きなさい。

(例)

梅雨前線と低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、大気の状態が不安定になったため。

②この「線状降水帯」は、どんな雨を降らせたか。その例を書きなさい。

(例)

藤枝市高根山で1時間に86.5ミリの猛烈な雨、森町三倉でも1時間雨量が72ミリで、いずれも6月の観測史上最大となった。

③この「線状降水帯」による雨は住民の生活にどんな影響を与えるか。記事を参考に、30字以内で書きなさい（句読点を含む）。

(例)

・川の護岸崩壊や越水による家屋の浸水、停電などの影響。(26字)

・雨量規制や崩土、冠水による道路の通行止めなどの影響。(26字)

・雨量規制や崩土などによる鉄道の運転見合わせなどの影響。(27字)

など